

活 動 名	地域連携 【関西国際空港イベントWelcome to Kansai (大起水産とのコラボ)】		
実 施 団 体	佐野工科高等学校	参加生徒数	
実 施 日 時	平成27年8月25日(火)～8月31日(月) 10:00～17:00		
場 所	関西国際空港		
住 所	大阪府泉南郡田尻町泉州空港中1番地		

関空国際空港の国際線到着エリア中央で大起水産(株)による「生・本まぐろ解体ショー」のイベントが計画され、関西国際空港に一番近い工科高校ということで、本校にも参加依頼がありました。

<本校の活動>

① 「テキスタイル系課題研究 グラフィックデザイン班による大看板のデザイン製作」の展示

グラフィックデザイン班の6名の生徒が「ウェルカム大阪・日本(大阪らしさ、日本らしさ、鮮魚、外国人向け)」というテーマで別々のデザイン案を作り、1つの最終案にまとめました。

② 「テキスタイル系課題研究 染色デザイン班による、大起水産(株)の長のれんの製作」の展示

夏休み中(お盆の間も)生徒たちは登校し、作品を完成させました。

③ 「本校製作の木製電気自動車の展示」

このイベントは、大起水産(株)による「本マグロをの解体ショー」を毎日3回実施しマグロのお寿司を3万人のお客様へ振る舞う企画で、来日された方や関西国際空港に来られた方々などで大盛況でした。

残念ながら、開催期間が一週間、1日に7時間と、開催時間が非常に長いため、本校の関わりとしては、生徒の作品の展示のみになってしまいました。次の機会があれば、生徒が何らかの活動ができる企画を考えたいと思います。また、企画が動き出してから実施までの期間が短く、本校の作品の説明ボードなどを作ることができませんでした。

今回の反省として、企業のスピードは学校などよりも、段違いに速いことを痛感しました。学校は活動する生徒が当然、素人であり時間がかかるとともに、連絡や費用の捻出など事務的な手続きにも時間がかかってしまいます。しかし、今回のことを見習い、効率的な時間の使い方を考えながら活動していこうと思います。

